

東大阪中央ロータリークラブ

創 立 昭和47年2月20日
 例会日 毎週月曜日 12:30~
 例会場所 シェラトン都ホテル大阪
 事務所 大阪市天王寺区筆ヶ崎町5-38
 〒543-0027 ロイヤルパークス桃坂1112号
 TEL. 06(6772)2320
 FAX. 06(6772)2327
 E-mail:hcrc@at.wakwak.com



会 長 佐 藤 三千秋
 会長エレクト 百 濟 洋 一
 副 会 長 和田 栗 一 良
 幹 事 大 畑 齊
 会報委員長 宮 崎 康 治

MAKE DREAMS REAL 夢をかたちに

2008~2009年度 国際ロータリー会長 D. K. リー

第 1720 回例会 平成 21 年 4 月 6 日 (月曜日) 第 3 1 号

本日の例会

4月6日(月) 第1例会

- ◎ソング 「君が代」「限りなき道ロータリー」
- ◎卓 話 「世襲」老産科医のたわ言
(担当:坪倉 修吉会員)
- ◎本日の献立 松花堂弁当

来週の例会

4月13日(月)第2例会

- ◎卓 話 「献血の輪の中に」
 ゲストスピーカー 大阪府赤十字血液センター
 献血部長 織田 美夫様
 (担当:細川 勝治会員)
- ◎本日の献立 フランス料理

先週の例会記録

3月23日(月)第4例会

- ◎ビジター 大阪東RC 田中経久氏 他1名

会長挨拶

会長 佐藤三千秋

先週の例会での話しが間違っていたら申し訳ないと思い、引き上げられたカーネル・サンダース人形の事をインターネットで調べてみました。どうもロータリーバッジは外れてしまっていたようです。ケンタッキーフライド・チキンを宣伝するつもりは全くありませんが、カーネル・サンダースと

いう人物はロータリアンにふさわしい人柄と経歴の持ち主だと知ったので、あらためて紹介させて頂きます。

彼は1890年にインディアナ州で生まれ、6歳の時に父親が亡くなり、母親が働きにでたために弟と妹の面倒をみることになり、食事の支度で料理の腕をあげて、見事なパンを焼き上げて家族に大喜びされたのが「おいしいもので人を幸せにしたい」という感動となって、フライド・チキンに継っていったそうです。青年時代は職業を転々とかわり、苦労が続いたのですが、29才でガソリン・スタンドを経営するようになり、徹底したサービスで繁盛して、やがて安定した生活が送れるようになって、すぐに29才でジェファーソンビル・ロータリークラブのチャーターメンバーとして入会しました。翌年、ケンタッキー州にガソリン・スタンドを移し、彼自身もコービン・ロータリークラブに移籍しました。「自動車には良質のガソリンが必要なと同じように、ドライバーにも良質な食事が必要である」と考え、カフェを併設して、手製のフライド・チキンを出したのですが、これが美味しいと大評判になって、長蛇の列ができるほど繁盛したので、「ケンタッキー・フライド・チキン」としてのレストラン事業に専念することになったということです。その後も苦難は沢山あり、

65才でフランチイズ方式にするまで、常にロータリーの四つのテストに照らしながら事業を営んだそうです。

晩年も自分の調理方法が正しく行われて美味しいフライド・チキンがきちんと提供されているか、各地の店舗を見て回ります。一方では少しでも余裕ができると慈善活動を行い、孤児院の子供たちのために毎日アイスクリームをつくったり、障害者のための基金をつくったりしました。人を幸せにする事に引退はない。「決して引退を考えずにできるだけ働き続ける」、その言葉どおり、彼は90才で生涯を閉じるまで現役を通したそうです。

幹事報告

幹事 三木武志

1. 今週、26日木曜日、茨木カントリー倶楽部にて、第3回ゴルフ同好会があります。
2. 今週、28日土曜日、会長エレクト研修セミナーには百済会長エレクト宜しくお願い致します。
3. 4月6日月曜日、「春の全国交通安全運動」キャンペーンには、細川社会奉仕委員長宜しくお願い致します。
4. 次週、30日月曜日、定款による特別休会です。ご確認をお願い致します。
5. 4月6日より春の交通安全運動です。ポスター掲示していますのでご覧ください。

出席報告

岩橋委員

本日の会員数	43名
本日の出席者数	32名
本日の出席規定適用免除会員	15名
本日の出席率	74.42%
3月9日の修正出席率	92.50%

SAAニコニコ箱

鈴木SAA

山本会員 CLPアンケート御協力、誠に有難うございました。
百済会員 例会欠席のお詫び。
松岡会員 慶事がありました。

委員会報告

親睦委員会

委員長 岩崎史郎

第3回ゴルフ同好会ご案内

3月26日(木)茨木カントリー倶楽部にて行います。参加人数は23名です。集合時間は8時、スタート時間は東のIN、OUT共に8時30分です。茨

木カントリー倶楽部の名物の桜も少し早いと思いますが、日ごろの腕前を発揮して頂き、親睦を深めたいと思います。

卓話

「麻生太郎氏とオバマ氏の言葉の落差」

～言葉は人格、その人を余すことなく映し出す～

人間の内側研究者 鈴木民二様

[はじめに]

期せずして、同時代に日米両国のトップに就任した麻生氏とオバマ氏。「言葉の落差」に驚いています。二人の「言葉」に光を当てて、両者の違いを浮き彫りできたらと願いました。

言葉は人格、言葉は人生、その人を余すことなく映し出します。果たして、麻生氏とオバマ氏の言葉はどのランクに格付けできたでしょうか。

[麻生太郎氏の言葉のランク]

言葉はA・B・Cの3ランクに分類できます。

●責める言葉→ランクC

●褒める言葉→ランクB

●讃える言葉→ランクA

残念ながら麻生氏の言葉は「責める言葉の連続」です。ときたま「褒める」場合があります。「おやっ?」と思って耳を傾けると、決まって自分を褒めていました。

[オバマ氏の言葉のランク]

オバマ氏の代表的言葉「YES WE CAN」は、どのランクに位置づけるのでしょうか。

■YES→受容度ランクA

■WE→謙虚さランクA

■CAN→肯定力ランクA

当然のことながら、オバマ氏の言葉は「大勢の人の心を動かす力」に富んでいます。

[おわりに]

言葉は人間の内側の作物です。外側に恵まれ過ぎると、内側が衰退します。麻生氏は正しく外側に恵まれ過ぎたと言えます。内側の水量を豊かにする秘訣は「感謝・感動・喜び」にあります。

○感謝はその人の根を養い

○感動はその人の幹を育て

○喜びは枝葉を伸ばす

◎「枝葉の向こうに咲く」

私は今日まで人生に大きな花を咲かせた人たち(松下幸之助など24名)を検証したことがあります。一人の例外もありませんでした。